

- 1: 日本語生成パネル会合(1)議事録
2:
3: 日時: 2014年9月24日(木) 09:35-11:23
4: 場所: JPRS会議室
5: 参加者(敬称略、順不同):
6: 久保次三 専修大学
7: 後藤滋樹 早稲田大学
8: 小西和憲 APAN-JP事務局長
9: 堀田博文 JPRS
10: 前村昌紀 JPNIC
11: 米谷嘉朗 JPRS
12: 是枝祐 JPNIC(事務局)
13: 高松百合 JPRS(事務局)
14: 欠席者(敬称略、順不同):
15: 田代秀一 情報処理推進機構
16:
17: アジェンダ:
18: (1) 前回議事録確認
19: (2) 日本語ルールの方方向性議論
20:
21: 資料:
22: 1 アジェンダ
23: 2 日本語生成パネル準備会合(2)議事録(案)
24: 3 日本語生成パネル チャーター
25: 4 国内での異体字検討の状況
26: 5 異体字定義有無比較
27:
28: 決定事項および宿題:
29: A どういう観点(印刷物レベル、Unicodeレベル等)での異体字かが判るよう
30: に資料4を再整理する
31: B 本日の議論を踏まえ、資料5を修正する。
32: C 次回会合は2014年10月8日午前9:30-11:30に開催する。
33: => その後の調整で2014年10月24日午前9:30-11:30開催に変更
34:
35: (1) 前回議事録確認[資料2]
36:
37: 前回議事録は承認された。
38:
39:
40: (2) 日本語ルールの方方向性議論 [資料4、資料5]
41:
42: シナリオ1~4のいずれも一長一短であり合意を得るには至らなかった。本会合
43: のレベルであと1-2回議論を行い、内容を深めることとした。
44:
45: 以上